

『緊急事態下の物語』 尾崎 世界観／著 河出書房新社 (分類: F オ)

濃厚接触、反ユートピア、ライブカメラ…。コロナ禍を生きる人々へ贈る、もうひとつのパンデミック。金原ひとみ「腹を空かせた勇者ども」、尾崎世界観「ただしみ」など全5編を収録する。『文藝』掲載に書き下ろしを追加。



『クヌギ林の妖怪たち』 斉藤 洋／著 講談社 (分類: F サ)

児童文学作家・斉藤洋が、童話作家・富安陽子著「クヌギ林のザワザワ荘」の意味や価値を探り、富安陽子が生み出す妖ファンタジー×現実世界の魅力を解き明かす。富安陽子と斉藤洋の対談も収録。



『世阿弥最後の花』 藤沢 周／著 河出書房新社 (分類: F フ)

永享6年、幽玄の美で室町の世を瞠目させた72歳の世阿弥元清が、咎なくして佐渡へと流された。彼の地でどう生き、何を見つけたのか。最晩年に到達した至高の舞いと、秘められた「まことの花」の謎と真実に迫る物語。



『まりも日記』 真梨 幸子／著 講談社 (分類: F マ)

この猫に出会ったのは「運命」だった。人を魅了してやまない猫たちに惑わされた愚かな人間の行く末、そして猫たちのその後を描いた、唯一無二のネコミステリー。『小説現代』『メフィスト』等掲載に書下ろしを加え単行本化。



『作家と犬』 平凡社編集部／編 平凡社 (分類: F 914 サ)

作家のそばにいっぴきの犬。坂口安吾、田辺聖子、深沢七郎、長谷川町子、川端康成など、50人の作家が綴った、犬にまつわるエッセイ、詩、マンガなどを収録する。



『稲川怪談』

稲川 淳二／著 講談社 (分類:147 イ)

怪談家・稲川淳二が人生をかけて50年にわたり、収集・研究・創作し、語ってきた「稲川怪談」の集大成。500以上にのぼる「稲川怪談」の中から選りすぐりの40作品を定本としてまとめる。



『室町は今日もハードボイルド』

清水 克行／著 新潮社 (分類:210.4 シ)

僧侶は武士を呪い殺し、農民は合戦を繰り広げ、浮気された妻は相手の女を襲撃。中世の日本人は実は凶暴でアナーキーだった! 自力救済、信仰等を主題に、中世人の衝撃的な逸話の数々を紹介。『小説新潮』連載を加筆・修正。



『なぜ女系天皇で日本が滅ぶのか』

門田 隆将／著 ビジネス社 (分類:288.4 カ)

“旧皇族の憲法学者”と“反皇室勢力に詳しい論客”が皇位継承の問題点を抽出し、危機を迎えている皇室について議論。皇統を断絶させる企てがいかに進行しているかを分かりやすく解説し、対策と共にどうあるべきかを提案する。



『世界なんでもランキング』

地球の歩き方編集室／著 地球の歩き方 (分類:290 セ)

旅行や地理、経済や文化などあらゆるジャンルから130のランキングを掲載。背景や現状、順位から見えてくる世界各地の意外な習慣やトレンドなども旅人目線で解説する。カラー図版も多数収録。データ:2021年4月現在。



『経営学の基本ゆる図鑑』

平野 敦士カール／監修 宝島社 (分類:335 ケ)

簡潔な文章とゆる〜いイラストで、経営学のイロハがわかるようになる超入門書。経営戦略、マーケティング、ビジネスモデル、生産管理、組織運営、お金の調達と運用について解説する。経済学における重要人物も紹介。



『四季 dancyu 夏のレシピ』

プレジデント社 (分類:596 シ)

有元葉子の夏に食べたい野菜山盛り料理、夏のスパイス&ハーブ料理、クイック副菜カタログ、季節の引き算料理、タイの家庭料理、ひんやりスイーツ…。夏の食事を楽しくするレシピやヒントが満載。



『はじめまして韓国カフェスイーツ』

福本 美樹 / 著 家の光協会 (分類:596 フ)

人気のタルゴナ、定番のトゥンカロン、話題の雲パン、キュートなお弁当ケーキ…。天然色素を使用した、カラフルでポップな韓国スイーツのレシピを紹介。スポンジケーキやカップケーキなど、基本のお菓子作りもマスターできる。



『最新超かんたん離乳食』

太田 百合子 / 総監修 ベネッセコーポレーション (分類:599 サ)

離乳食はパパッとかんたんに作ろう。1品作るだけ栄養がバッチリとれる、プロが考えた離乳食レシピを多数収録。献立例も掲載し、時期ごとの副菜レシピも紹介。新「授乳・離乳の支援ガイド」に完全対応。切り取って使う表付き。



『窓辺 de 採れたて!ミニ菜園』

竹村 久生 / 著 ブティック社 (分類:626 タ)

家の中の窓辺で安くてかんたんに家庭菜園が楽しめる、ペットボトルと牛乳パックを使った方法を紹介。土の選び方と水やりのポイントから、タネのまきかた、葉もの野菜やハーブの育て方、害虫と病気までを写真とともに解説する。



『ぼくのお父さん』

矢部 太郎 / 著 新潮社 (分類:726.1 ヤ)

ずっと家において、一緒に遊び絵を描く、ぼくのお父さん。ただの変わり者? それとも、理想のお父さん? 「大家さんと僕」の著者が実の父を描く、ほのぼのの家族漫画。『小説新潮』連載に加筆修正。



## 新しく入った 児童図書・YA (7/4) 予約受付いたします!

### 『としょかんのきょうりゅう』

鈴木 まもる／作・絵 徳間書店 (分類:Eス)

図書館で大きな本を見つけた兄妹。表紙を開いてみると、そこは恐竜のいる世界だった! いろいろな恐竜たちを、今いる動物と比べながら見ていくと…。恐竜がどんな生きものだったのかを知ることができる、楽しい絵本。

(幼児～)



### 『あんなにあんなに』

ヨシタケ シンスケ／著 ポプラ社 (分類:Eヨ)

あんなにきれいに掃除したのに、もう散らかっている。あんなに泣いていたのに、もう笑っている。あんなに若かったのに、もうこんなにシワが…!? 子どもと、むかし子どもだったすべての人に贈る、家族に寄り添う優しい絵本。

(幼児～)



### 『妖怪一家の時間旅行』

富安 陽子／著 理論社 (分類:913 ト)

化野原団地で人間たちにまじって暮らす妖怪一家の7人。新月の夜に出かけたピクニックで、コンコロリンと転げたおむすびを追いかけ、江戸時代の化野原へタイムワープして…。ユーモア・ホラー、最終巻。

(小学校中学年～)



### 『おっちょこちょいのハリー』

成沢 真介／文 少年写真新聞社 (分類:378 キ)

忘れ物が多い、おしゃべりをしてしまう、じっとしているのが苦手…。ADHDの小学生、ハリネズミのハリーと、クラスメートとの事例を中心に、ADHDの特性や困りごとの解決法をわかりやすく紹介します。

